

(公印省略)
平成28年9月5日

沼田市 各中学校長 様

沼田市中学校体育連盟会長 星野 孝文
沼田市中学校体育連盟柔道部長 小室 昌顕

平成28年度 沼田市中体連新人柔道大会の開催について(通知)

このことについて、下記要項のとおり開催いたしますので、顧問及び選手の派遣についてよろしくお願い申し上げます。

記

1 主 催	沼田市中学校体育連盟		
2 期 日	平成28年9月25日(日)		
3 集合時間	午前 8:00		
4 日 程	午前 8:00~9:00	会場準備・計量・練習	
	午前 9:00~9:10	審判・監督会議	
	午前 9:10~9:20	開会式	
	午前 9:30~	団体戦のみ(終了後1年生大会)	

5 会 場 沼田公園内沼小記念体育館

6 試 合

男子団体戦

- (1) 1チームは監督1名、コーチ1名(コーチとは外部コーチ及び副顧問)、選手5名、補員2名とする。
- (2) 編成は体重が最も重いものを大将とし、以下順次体重順におこなう。選手が5名に満たない場合にも同様におこない間に欠員をおいてはならない。
- (3) 補員の充当により抜けた選手は、以後の今大会の団体戦には再び出場出来ない。
- (4) 優勝校、準優勝校を県大会出場校とする。

女子団体戦

- (1) 1チームは監督1名、コーチ1名、選手3名、補員1名とする。
- (2) 編成は男子と同様とする。
- (3) 補員の充当は男子と同様とする。
- (4) 優勝校、準優勝校を県大会出場校とする。

7 試合時間 3分

8 競技規則

国際柔道連盟試合審判規定(2014 施行の新ルール)および国内における「少年大会特別規定」による。また、全柔連が定める団体戦の勝敗決定方法を含める。ただし、「市中体連柔道部申し合せ事項」を優先する。

9 競技方法（団体戦）

- (1) 男子：参加 4 チームによる総当たり戦を行う。
女子：参加 3 チームによる総当たり戦を行う。
- (2) 優勢勝ちの判定基準は「有効」または「指導」差が 2 段階以上あったときとし、その内容に満たない場合は「引き分け」とする。「指導」差が 2 段階以上あった場合、「指導」の少ない選手を勝ちとする際の名称を「僅差」勝ちとする。
- (3) リーグ戦におけるチーム間の勝敗は、次の順により決定する。
 - (ア) 勝ち数による。
 - (イ) (ア) において同等の場合は、「一本による勝ち」の数による。
 - (ウ) (イ) において同等の場合は、「技ありによる勝ち」の数による。
 - (エ) (ウ) において同等の場合は、「有効による勝ち」の数による。
 - (オ) (エ) において同等の場合は、引き分けとする。
- (4) リーグ戦の順位は、次の順によって決定をする。
 - (ア) チーム間における勝ち、引き分け、負けの率による。
 - (イ) (ア) において同率の場合は、勝ち数の合計による。
 - (ウ) (イ) において同等の場合は、勝ちの内容による。
 - (エ) (ウ) において同等の場合は、負け数の合計による。
 - (オ) (エ) において同等の場合は、負けの内容による。
 - (カ) (オ) において同等の場合は、任意の選手による代表戦により決定する。
ただし、3 校または 4 校が同等の場合は、代表選手 3 名または 4 名によるリーグ方式を行う。

10 表彰は優勝チーム以下 3 位までのチームに賞状を授与する。

11 その他

- (1) メンバー表を 1 枚を大会当日提出する。
- (2) 相手を威圧するような行為（染髪・眉剃り等）をしてはいけない。
- (3) 監督・コーチは審判員に準じた服装をする。
- (4) 脳震盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。
 - ①大会前 1 ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医〔脳神経外科〕の精査を受けること。)
 - ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

12 組み合わせは大会当日に行う。

13 不明な点がありましたら、沼田南中の阿部まで連絡をお願いします。

(電話 23-5557 FAX 22-9857)

※新人大会終了後、学年別柔道大会（1年生大会・個人戦）を行います。